

## 地域のコラボレーションブランド 当別玄米リゾットが完成しました！



この当別玄米リゾットは、当別町と町商工会と北海道医療大学、そして農業者、商業者で構成する「当別地域ブランド開発推進委員会」で検討を重ね、完成しました。

当別町の美味しい玄米を使った本格的なリゾットをご家庭でお楽しみいただけます。ご友人への贈答品や災害時の保存食としても広く活用ください。

### ▼町内での販売店（5月19日現在）

- ・当別観光情報プラザ「FIKA」（太美町）
- ・ふれあい倉庫（錦町）
- ・辻野商店つじの蔵（幸町）

▼問合せ 企画課総合企画係（☎23-2393）

### ＜商品の紹介＞

- ・当別町産玄米を使った本格的なリゾット（味はチーズ・トマトの2種）
- ・町内産SPF豚ベーコンを使用
- ・1食分(200g)約100キロカロリーでとてもヘルシー
- ・袋（レトルトパウチ）なので、そのまま沸騰したお湯で5分加熱するだけでOK
- ・グリーンアスパラ、ブロッコリー、パプリカなどのお好きな野菜を小さく切って、本品と一緒に器にのせて、電子レンジで約2分30秒加熱すると、オリジナルのヘルシーリゾットの完成です！

## 竹田和雄さんが 旭日双光章を受章されました

元当別町議会議長の竹田和雄さんが、長年にわたり地方自治行政に尽力し、その功績が認められた者に贈られる春の叙勲「旭日双光章」を受章されました。5月10日に京王プラザホテル札幌で行われた式典には奥様同伴で出席され、高橋はるみ知事から叙勲を伝達されました。また、5月13日には皇居内<sup>はいえつ</sup>で天皇陛下にも拝謁されています。

竹田さんは、昭和54年5月に町議会議員に初当選。以来、平成27年4月まで在職し、副議長、議長の要職を歴任され、9期（36年）にわたり郷土の発展に大きく貢献されました。



## 熊本地震災害義援金 受付中！

当別町では日本赤十字社を通じて、「熊本地震災害義援金」を受け付けています。お寄せいただいた義援金は、全額を被災された方にお届けします。

▼窓口での受付 ゆとろ内の日本赤十字社当別町分区（福祉課福祉係）の窓口で義援金を受け付けます。

受付期限 **平成28年6月30日（木）まで**  
※義援金の受領証が必要な場合は、その旨を職員へお伝えください。

▼募金箱での受付 役場本庁舎・ゆとろ・太美出張所に募金箱を設置しています。

※募金箱での受付の場合は、受領証の発行はできません。必要な方は日本赤十字社当別町分区（福祉課福祉係）窓口で受け付け願います。

▼問合せ 日本赤十字社当別町分区（福祉課福祉係）☎23-3019

当別町共同募金委員会でも義援金を受け付けています。詳細は、当別町共同募金委員会事務局（町社会福祉協議会・☎22-2301）へ問合せください。